

伊東市では、高齢者のみなさんがいつまでも
住みなれた地域で暮らしていけるよう、
平成27年度から認知症初期集中支援チーム
の活動をはじめています！

認知症の困りごとは

伊東市認知症初期集中支援チーム

にご相談ください！

◆ 認知症初期集中支援チームとは？

認知症の早期発見・早期対応のために活動するチーム。
地域包括支援センターの保健師・看護師・社会福祉士等が
チーム員となりご自宅を訪問し相談に応じます。
認知症の専門医（サポート医）の協力を得ながら、病院受診
やサービス利用、家族への支援などの活動をしています。



◆ 対象となる人は？

市内在住の40歳以上で、自宅で生活をされており、
以下のいずれかに該当する人とその家族が対象です。



認知症の
診断を受けて
いない人

医療サービスや
介護保険サービスを
利用していない人
中断している人

◆ どうやって相談したら良いの？

認知症の方やその疑いのある方のご家族、近隣住民の方など、どなたでもご相談できます。
相談を受けてから、対象となる方の状態に合わせ、実際にチームが稼働するか決定します。

ご相談は、対象となる方がお住まいの担当地域包括支援センターへ。
連絡先については、裏面をご覧ください。

「認知症」早期発見のめやす

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。いくつか思い当たることがあれば、一応専門家に相談してみることがよいでしょう。

●もの忘れがひどい

- 1 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2 同じことを何度も言う・問う・する
- 3 しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

●判断・理解力が衰える

- 5 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6 新しいことが覚えられない
- 7 話のつじつまが合わない
- 8 テレビ番組の内容が理解できなくなった

●時間・場所がわからない

- 9 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10 慣れた道でも迷うことがある

●人柄が変わる

- 11 些細なことで怒りっぽくなった
- 12 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13 自分の失敗を人のせいにする
- 14 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

●不安感が強い

- 15 ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17 「頭が変になった」と本人が訴える

●意欲がなくなる

- 18 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 19 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20 ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる

～「公益社団法人認知症の人と家族の会」より出典～

下記の地域包括支援センターにご相談ください

中央 地域包括支援センター	☎ 52-3003 大原2-1-1（市役所 高齢者福祉課内）	新井 玖須美
宇佐美 地域包括支援センター	☎ 48-0640 宇佐美2405-2（老健のぞみ併設）	宇佐美
伊東 地域包括支援センター	☎ 38-4165 桜木町2-2-3（社会福祉協議会内）	湯川 松原 岡 鎌田
小室 地域包括支援センター	☎ 38-8801 荻772-1（特養奥野苑内）	川奈 吉田 荻 十足
対島 地域包括支援センター	☎ 55-2872 八幡野1028-4（特養十字の園内）	富戸 八幡野 池 赤沢

＜担当＞ 伊東市役所 高齢者福祉課 長寿支援係
電話：0557-32-1561（直通）FAX：0557-36-1165